

図作成サービス Draw.io

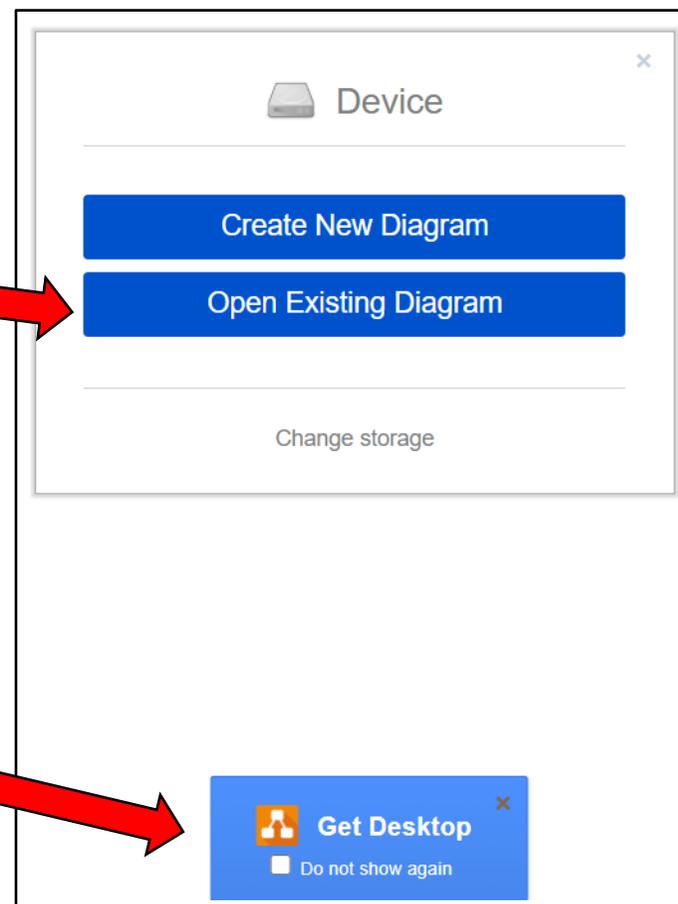
Draw.io とは、資料に載せる図やフローチャート等を作成できるサービスです。
PowerPointで図を作成するより便利な場合があるかもしれません。

利用はこちらのアドレスから

→ <https://app.diagrams.net/>

ブラウザ（オンライン）上で
使用する場合はここから開始

オフラインでも使用したい場合は
ここからダウンロード



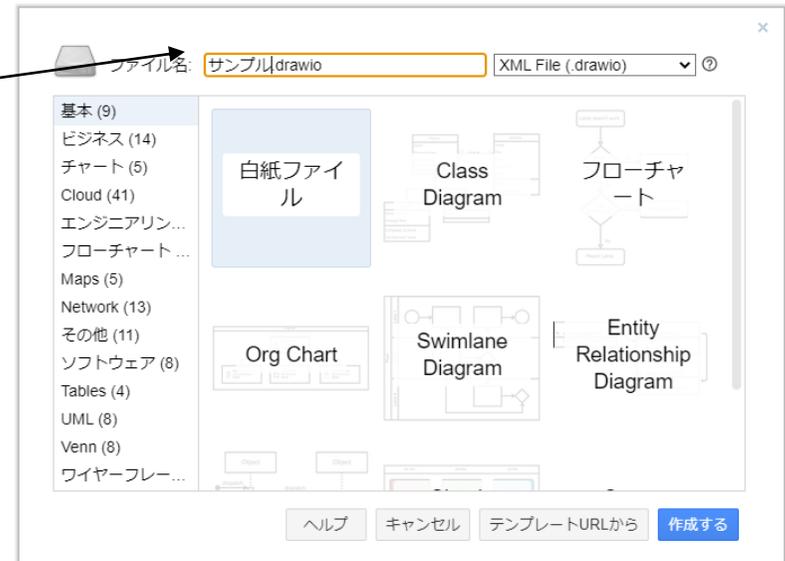
開始方法

- 初めて使用する場合は「新規ファイルを作成する」を選択



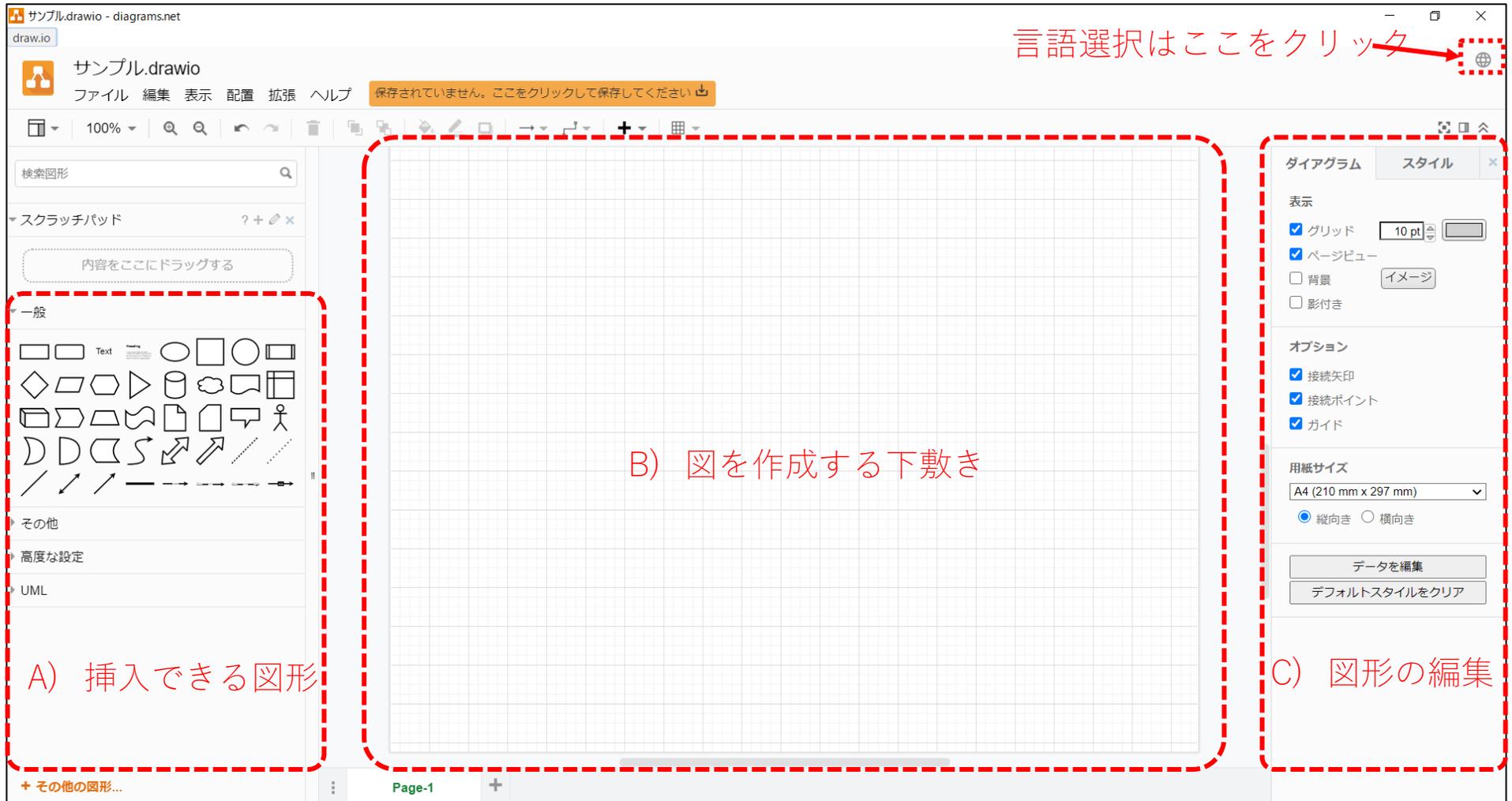
- 図形のテンプレートを選択する。特になければ「白紙ファイル」を選択

ファイル名を入力



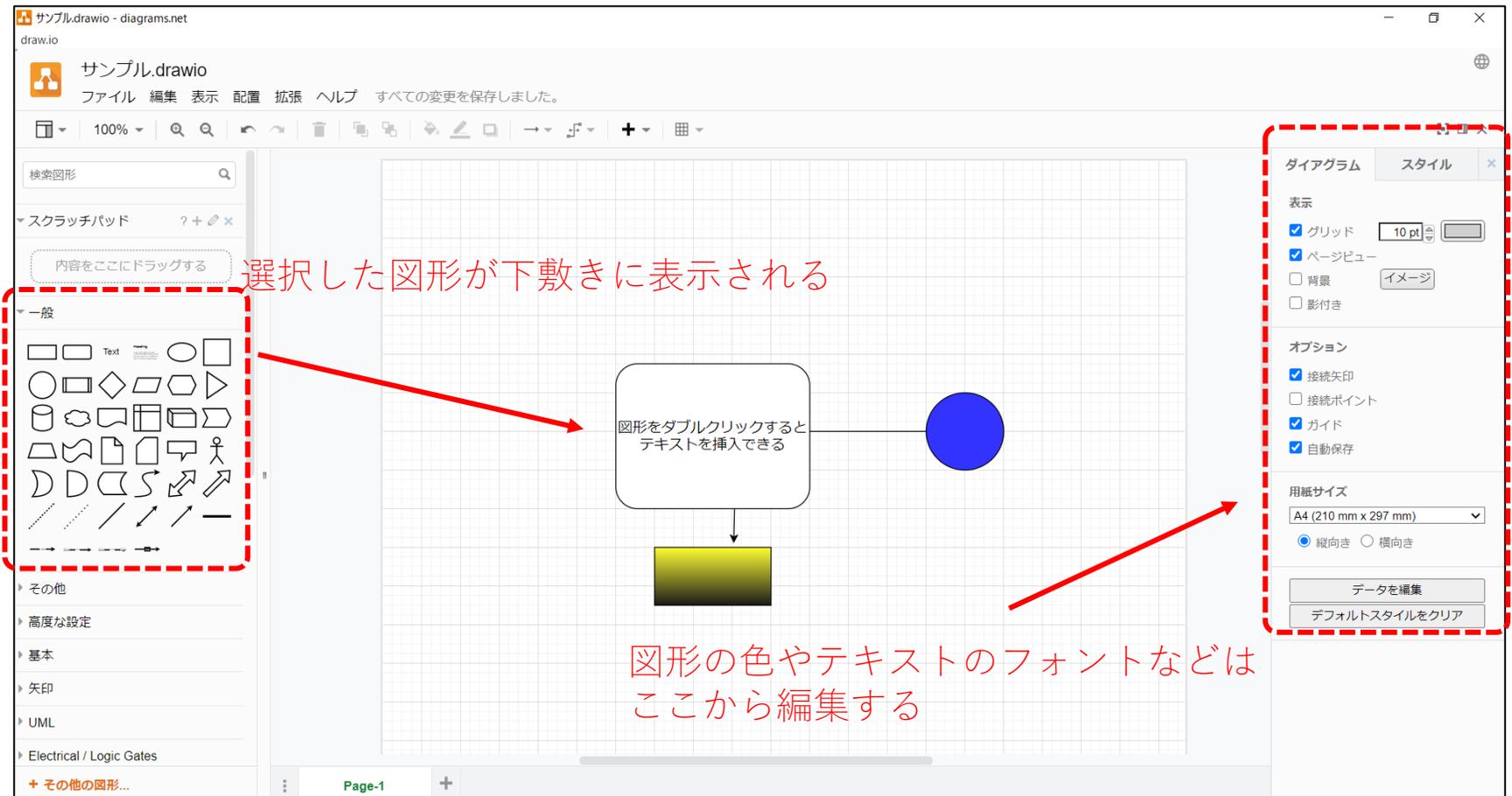
基本画面

(A) は使用できる図形一覧、 (B) は下敷き、 (C) は図形の編集を行う



基本操作 1

- ① (A) から使用したい図形を選択
- ② (A) 選択した図形が (B) に現れるので、自由に大きさを変えて配置する
- ③ 配置した図形の編集 (色や枠線、テキストの挿入など) は (C) から行う



基本操作 2

テキストのみを挿入したい場合

「配置」→「挿入」→「テキスト」を選択
また、下敷きをダブルクリックでも可能



図を反転・回転させたい場合

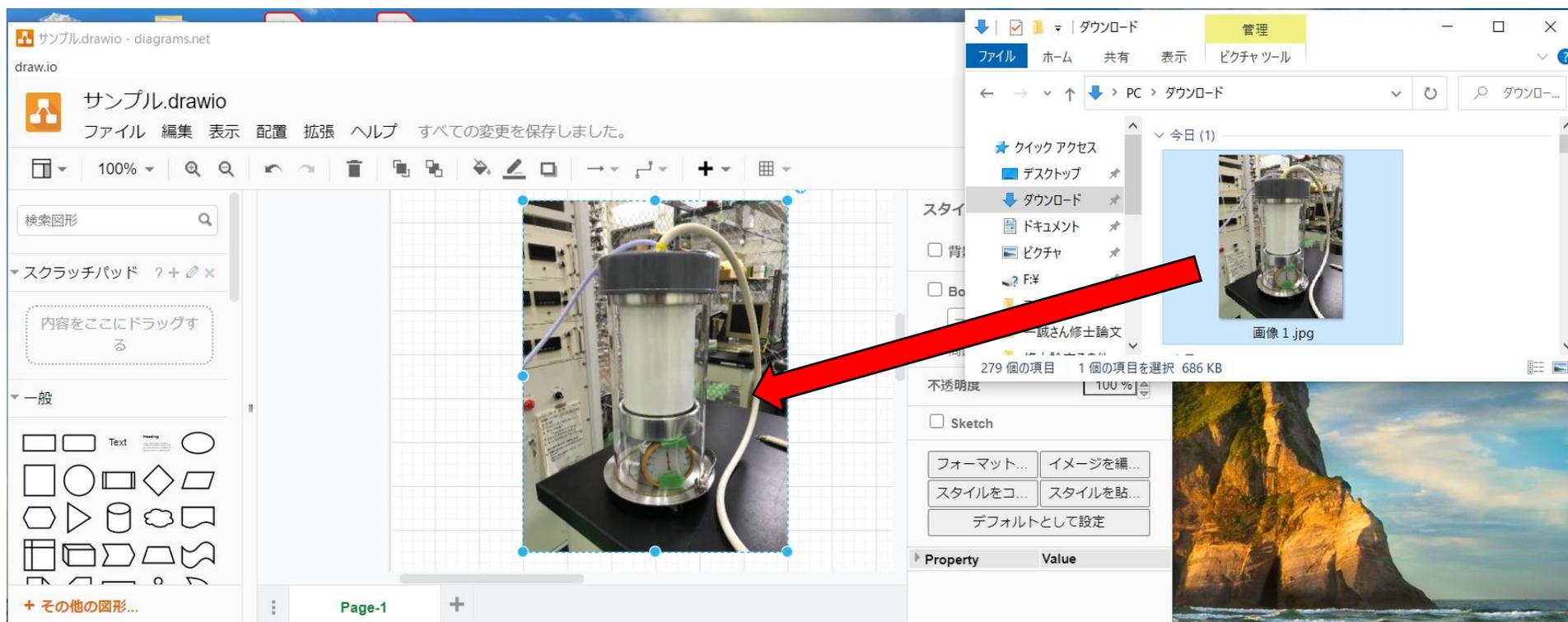
「配置」→「方向」または「回転/逆」を選択
任意の方向に図形を反転・回転させられる



基本操作 3

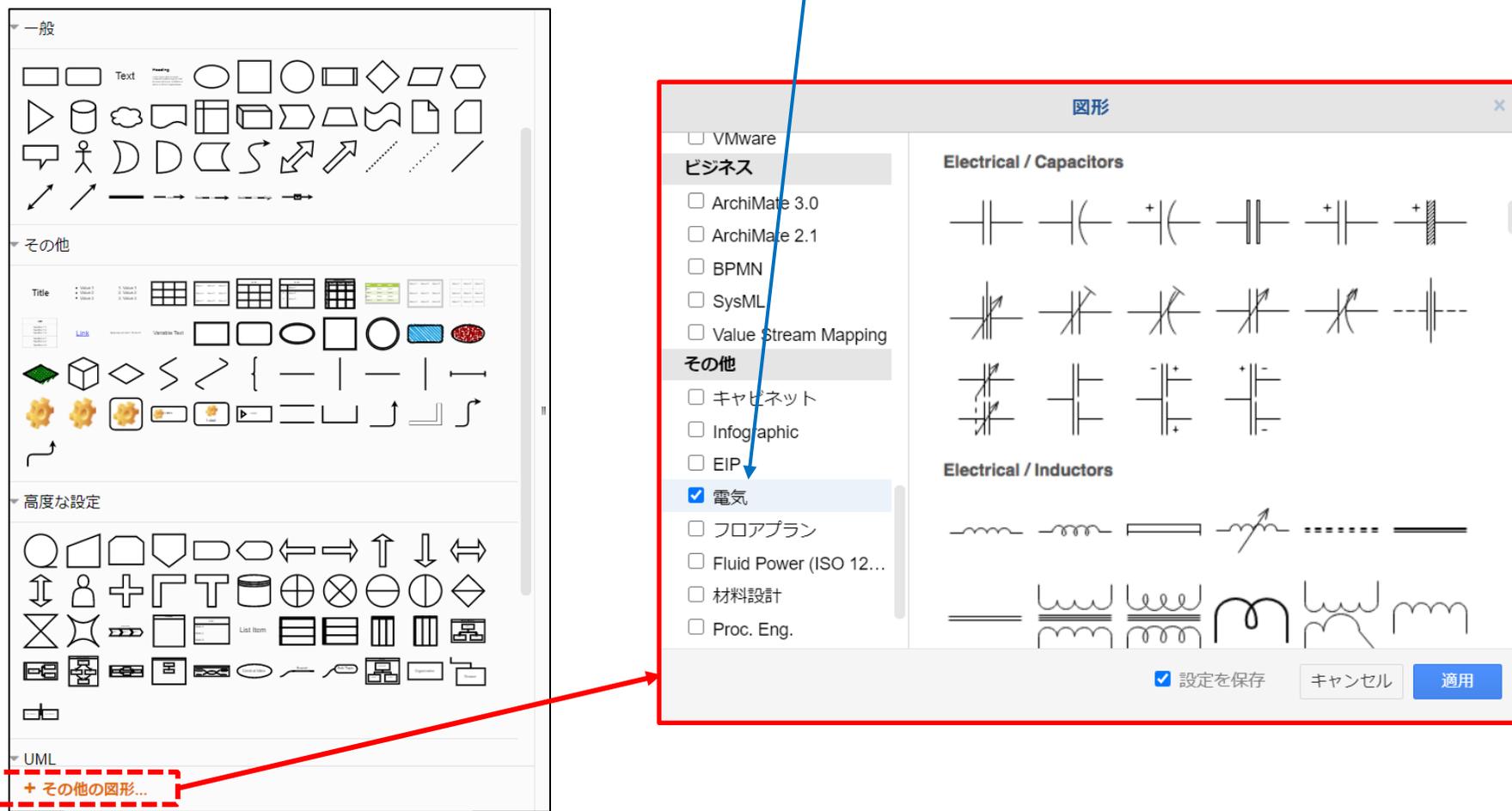
写真を挿入したい場合

PC内に保存してある画像ファイルをドラッグアンドドロップ



挿入できる図形について

挿入できる図形はデフォルトでも豊富ですが、**+ その他の図形...** から更に増やすことができます。例えば電気回路図を作成する場合、「電気」を追加すると非常に便利です。



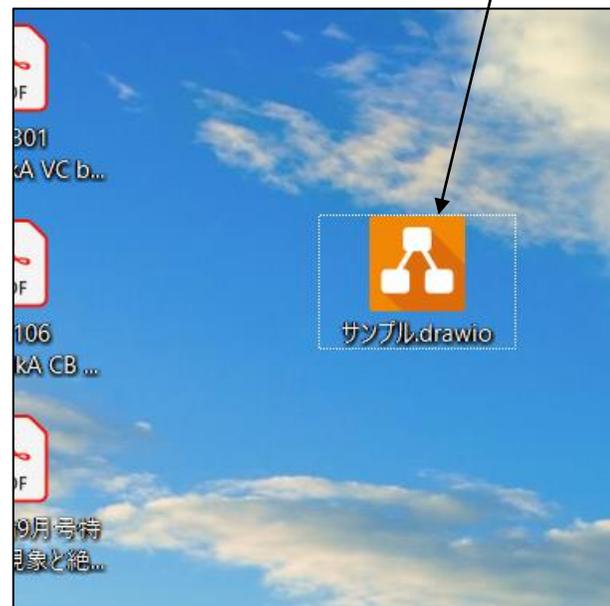
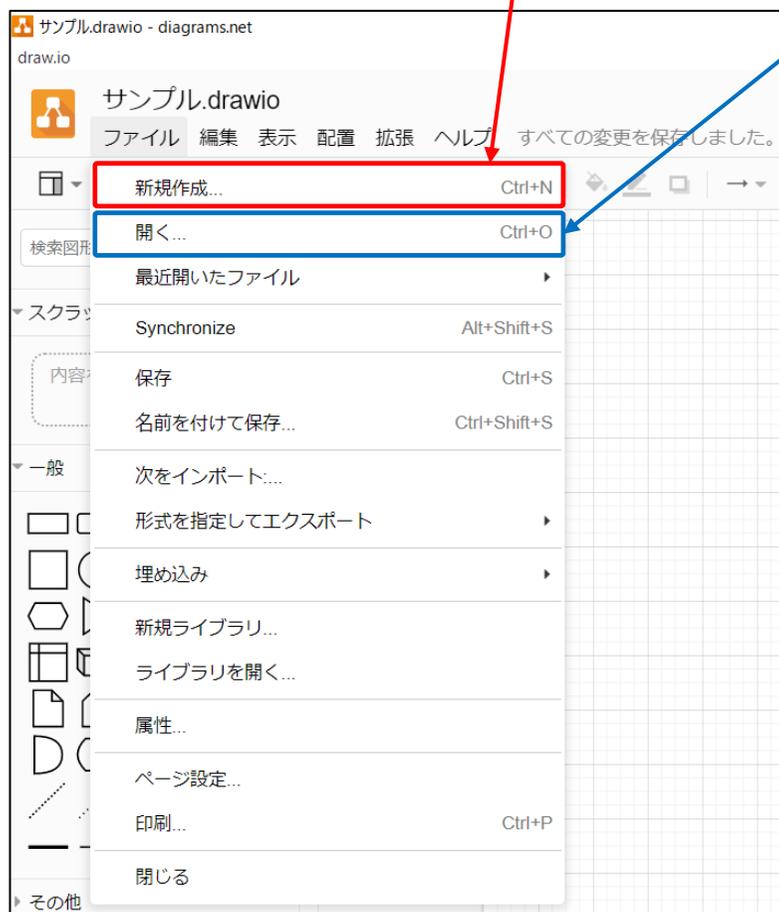
ファイルの保存と開き方 1

新規作成したい場合

“ファイル”タブから「新規作成」を選択
その後は2ページを参照

既存ファイルを開きたい場合

“ファイル”タブから「開く」を選択
もしくは、保存してあるファイルを直接
選択してもよい



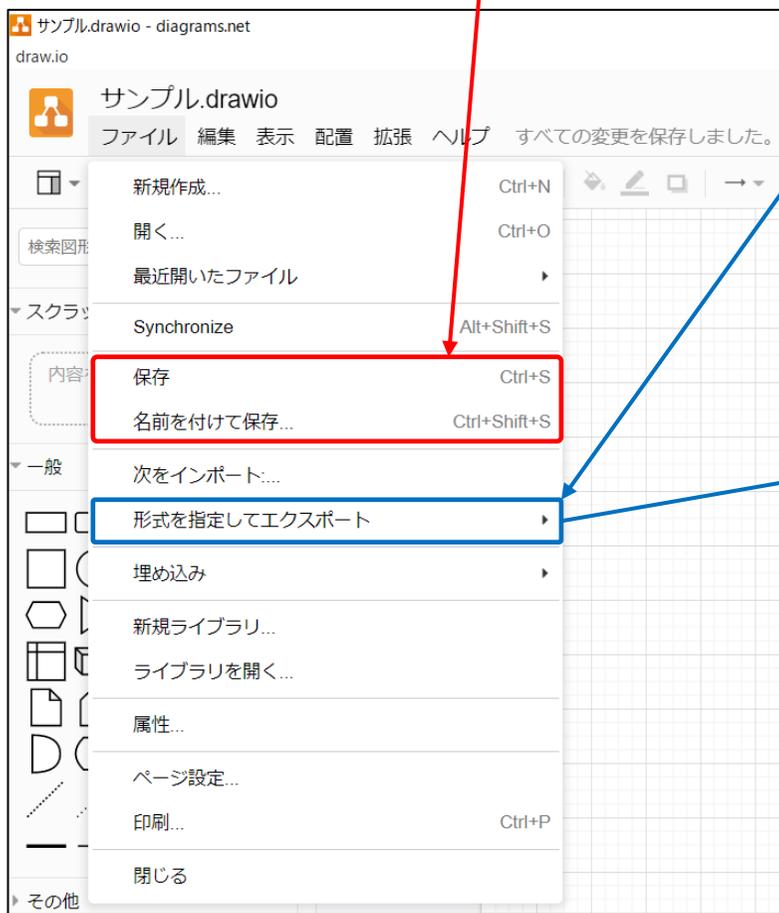
ファイルの保存と開き方 2

保存したい場合

“ファイル”タブから「保存」を選択

「画像ファイル」として保存

「形式を指定してエクスポート」を選択
その後、ファイル形式を選択して保存



画像ファイルの形式は「PNG」か「JPEG」でよい

